かわの情報誌

さらさ

特集
～ 水辺の娯楽　in Summer ～

◇ 兵庫の川面を彩る夏の風物詩
（兵庫県県土整備部土木局河川整備課）

◇ 湖国を愉しむ
（滋賀県土木交通部流域政策局）

◇ 京の風物詩
（京都市土木管理部河川整備課）

2019 夏 号

NO. 106

トピックス
◇世界と大阪の玄関都市「泉佐野市」を流れる樫井川
新たに「樫井川かわまちづくり」が登録

かわの情報誌“さらさ”第１０６号

ページ

特集

～水辺の娯楽　in Summer～

3 **兵庫の川面を彩る夏の風物詩** ………… Ⓑ
兵庫県県土整備部土木局河川整備課

5 **湖国を愉しむ** ………… Ⓐ
滋賀県土木交通部流域政策局

7 **京の風物詩** ………… Ⓒ
京都市土木管理部河川整備課

トピックス

10 **世界と大阪の玄関都市「泉佐野市」を流れる樫井川 新たに「樫井川かわまちづくり」が登録**
近畿地方整備局 河川部 地域河川課

季節の水辺風景

11 **～琵琶湖のヨシ群落～**

水辺を楽しもう

12 **空中遊歩道『樹冠トレイル』から琵琶湖を展望しよう！**

インフォメーション

13 **令和ＯＳＡＫＡ天の川伝説２０１９**

14 **第７回　中之島ウエスト・打ち水プロジェクト**

「第24回水シンポジウム2019 in しが」　etc

※表紙写真

Ⓐ 琵琶湖

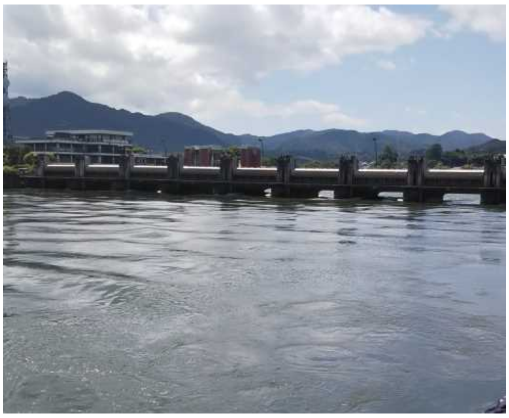
琵琶湖は面積約六七〇万㎢でわが国最大の湖であり、京阪神の約千四百万人の飲料水等に利用されています。

湖辺域はビワイチをはじめとするさまざまなレクリエーションを楽しむことができます。

一方で、流出が瀬田川と琵琶湖疏水のみであることから、古の時代より、様々な工夫や英知により水害を抑える努力がなされています。

※図中Ａ～Ｃは記事の位置を示しています。

歴史遺構として一部が残る旧洗堰（南郷洗堰）



現在の瀬田川洗堰

琵琶湖疏水の入り口

兵庫の川面を彩る“夏の風物詩“

兵庫県県土整備部土木局河川整備課　石上　恵太

兵庫県内各地で開催されるたくさんの花火大会の中から、ほんの一部ですが、川面に映える魅力的な花火大会をご紹介します。誰と行っても、また一人でも、きっと夏のいい思い出になりますよ。

① 迫力満点！！！いたみ花火大会（猪名川　伊丹市）

写真提供：伊丹市 まちなかにぎわい課

今年のテーマは「いたみめぐり」。伊丹市内の名所「平成いたみ八景」をイメージした約 3500 発の花火が猪名川河畔を色鮮やかに照らします。

フィナーレは音楽連動のワイドスターマイン。扇形のウェーブ花火、複数箇所からの同時連射連発花火、伊丹名物「黄金のしだれ柳の重ね咲き」など、迫力満点の花火が怒濤のように打ち上げられます。

② 一見の価値あり！！！龍野納涼花火大会（揖保川　たつの市）

今年で 69 回を数える伝統の花火大会。必見の全長約 100mの「揖保川清流の滝」をはじめ、早打ちやメッセージ花火、スターマイン、ミュージック花火など、趣向を凝らした約 2000 発の花火が打ち上げられます。

城下町龍野を流れる揖保川の川面は鮮やかに色づき、力強い和太鼓演奏と相まって、一帯が幻想的なムードに包まれます。

写真提供：たつの市 観光振興課

③ 情緒たっぷり！！！ふるさと丹波ひかみの夏祭り　愛宕祭（加古川　丹波市）

写真提供：愛宕祭実行委員会

古い町並みが残る丹波市氷上町成松。江戸時代に始まった愛宕神社の祭りは、護摩供養で幕が開き、祝儀物・金物・陶器などの日用品を材料として製作された「造り物」が町内各所に飾られて独特の雰囲気を醸します。

大正時代から続くという花火大会は丹波地域最大。加古川河川敷から打ち上げられた 4000 発の花火が至近距離で花開きます。

④ ファンタスティック！！！　やぶふるさと祭　（大屋川　養父市）

自然豊かな但馬のど真ん中。養父中学校吹奏楽部や養父太鼓の演奏といったイベントが終わり、会場を約 1000 個の提灯が揺らめく中、約 1,500 発の花火が大屋川河畔の夜空を彩って、祭りの最後を締めくくります。

ワイドスターマインや5号玉など変化に富んでいて、決して見飽きることはありません。

写真提供：やぶふるさと祭り奉賛会

今回ご紹介した花火大会の開催日時などは主催者等にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

① いたみ花火大会：伊丹市 都市活力部 産業振興室 まちなかにぎわい課
TEL：072-784-8068　ＨＰ：http://www.city.itami.lg.jp/

② 龍野納涼花火大会：たつの市 産業部 観光振興課
TEL：0791-64-3156　HP：http://www.city.tatsuno.lg.jp/

③ 愛宕祭：愛宕祭実行委員会
TEL：0795-82-6510　HP：http://www.tambacity-kankou.jp/

④やぶふるさと祭り：養父市養父地域局
TEL：079-664-0281　HP：https:// www.yabu-kankou.jp/event/

湖国を愉しむ

滋賀県土木交通部流域政策局　怡土　義博

１．はじめに

滋賀県の中央に位置する琵琶湖は、世界でも有数の古代湖（おおよそ１０万年以上存続している湖の呼称）であり、約２万６千年前には湖辺域に人々が住み出したとされています。古くから琵琶湖とかかわり、琵琶湖に畏敬の念を抱く中で、いつしか自らの住むこの地を『湖国』と呼ぶようになりました。

今回は湖国から２つの琵琶湖の愉しみ方をご紹介します。

２．湖国を彩る

『びわ湖大花火大会』は毎年８月上旬に琵琶湖大津港にて開催され、多くの見物客が訪れる湖国の夏を代表する一大イベントです。今年は「戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖」をテーマに８月８日（木）に開催され、湖上から打ち上げられる約10,000 発の花火が湖国の夜を彩ります。

大花火の勇壮さと湖面に映る美しさ、光と炎の一大ページェント（野外劇）をぜひお楽しみください。

詳しくは、びわ湖花火大会実行委員会 HP（https://www.biwako-visitors.jp/hanabi/）をご確認ください。

また、瀬田川の唐橋周辺（大津市唐橋町）で毎年８月１７日に行われる『船幸祭』や野洲川（甲賀市水口）で行われる『甲賀流にんにん大花火』（７月２７日予定）など川辺の花火大会が多数開催されますので、ぜひお越しください。

（花火の写真はいずれも公益社団法人びわこビジターズビューローより提供）

３．湖国をめぐる

琵琶湖岸の延長は約 235 kmありますが、道路沿いでは約 200 kmとなります。この琵

⇦ サポートステーションの目印

⇩ 自転車のレンタルもできます！

滋賀県公式
BIWAICHI
Cycling Navi

ビワイチアプリ
iOS 版　　Android 版

琵琶湖を自転車で１周する「ビワイチ」も人気を博しています。１泊２日以上の行程を組み、休憩をしながら、名所に立ち寄り、美味しいものを味わうなど、湖畔の魅力を楽しみながら走るのもおススメです。また、県内のコンビニや道の駅、飲食店やホテルなど約 300 箇所で「ビワイチサイクルサポートステーション（以下、サポートステーション）」として、トイレや工具等の貸出、休憩所の提供など、ビワイチをサポートするサービスを提供しております（施設によりサービス内容は異なります)。

さらに、滋賀県ではビワイチをサポートするためのアプリを開発。ルートのプランニングやナビゲーション、サポートステーションの場所やサービス内容の検索ができる他、「食べる・文化・絶景」などのテーマの観光コースなど、ビワイチのさまざまなスポットを紹介しています。

アプリを使ってビワイチにチャレンジしてみてはいかがでしょうか。

４．おわりに

今回ご紹介したもの以外にも、「湖と人間」をテーマにした滋賀県立琵琶湖博物館や、琵琶湖上クルーズ、沢や滝を楽しむ渓流アクティビティなど、湖や川・渓流を楽しむ様々なスポットが湖国滋賀にはあります。

皆さまのお越しをお待ちしております。

Mother Lake
母なる湖・琵琶湖。
――あずかっているのは、滋賀県です。

京の風物詩

京都市土木管理部河川整備課　渡邊 翔輝

○　*はじめに*

みなさんは「納涼床」をご存知でしょうか。「納涼床」といえばどんな景色を思い浮かべますか。

私は真っ先に鴨川の納涼床を思い浮かべます。鴨川沿いでは，毎年この時期になると多くのお店が納涼床を開業され，毎晩多くの人々で賑わっている印象があります。

今回のテーマは「水辺の娯楽」です。そこで，これからの季節にピッタリな「納涼床」について紹介します。

鴨川納涼床 昼

鴨川納涼床 夜

○　*鴨川の紹介*

鴨川は，栈敷ケ岳付近を源とし桂川の合流点に至るまで京都市内の南北を流れる約 23km の河川です。悠久の歴史の中で千年の都と京文化を育んできた川であり、今も大都市にあって清澄さを保ち、憩いの場として多くの人に親しまれています。

四季折々の鴨川

○　*鴨川納涼床の歴史*

鴨川納涼床は，その起源を近世初頭まで遡ると言われています。

納涼床のはじまりは，出雲の阿国による歌舞伎芝居にあわせて仮設の茶屋が置かれたり，裕福な商人が夏に河原に席を設けて遠来の客をもてなしたりするようになったことがきっかけとされています。

それから，祇園祭とともに京の年中行事となり，また鴨川改修や都市整備と密接に関わりながら，数百年に亘る歴史の中で幾多の変遷を経て現在の姿となり，京都の伝統文化，夏の風物詩に欠かせないものとして，京都の暮らしの中に定着しています

○　*納涼床と川床の違い*

鴨川改修が行われる以前は，川の流れの浅瀬の中で床机を置いて涼を取る人々の姿があります。大正時代の大掛かりな河川改修で中州が取り除かれ，納涼床の基準が定められ，現在の形式で

ある高床式の姿に統一されたといいます。以来，床の由来となる「床机」の「床」の一字に，また高床式の床の語源を大切に，通称「ゆか」と呼ばれています。

一方で，貴船は「京の奥座敷」と呼ばれるように，京都中心部より気温が 10°近く低いとされており，避暑地として人気があります。

貴船では，地面から，あるいは川面から手が届くほど近いという情景から，本来の「床」＝「とこ」という意味を強めるために，「床（とこ）の間」と同じような感覚で「川床（かわどこ）」と呼ばれています。

貴船の川床

○　京の七夕　～鴨川エリア～

昨年は竹かごの中に京焼や清水焼、京仏具の伝統技術を用いた風鈴を入れ，LED であかりを灯し，涼やかな音色を奏でる「風鈴灯」や，LED の光や願い事を書いた短冊で装飾されたきらびやかな「七夕笹飾り」などで，鴨川のせせらぎと共に幻想的な空間が演出されました。

風鈴灯

鴨川の七夕飾り

また，着物や浴衣など和装でご来場の方にプレゼントも配布されています。今年も開催予定ですので，是非，みなさん和装で足を運んでみてください。

和装来場者へのプレゼント（ストラップ）

○　おわりに

私自身，鴨川の納涼床がこの時期になると一斉に開業するということは知っていましたが，鴨川納涼床の歴史や，納涼床と川床の違いなどはこの執筆を通して調べるまでは知りませんでした。

この記事を通じて，地元の方だけでなく，遠方の方にも，鴨川納涼床のことや，京の七夕のような川辺で楽しむことができるイベントを知ってもらうことで，少しでも多くの人が「川」に親しみを持っていただけると幸いです。

これを機に，みなさん京都におこしやす～～

かわまちづくり支援制度

トピックス

世界と大阪の玄関都市「泉佐野市」を流れる樫井川

新たに「樫井川かわまちづくり」が登録

世界と大阪を結ぶ玄関都市「泉佐野市」を流れる樫井川が2018年度かわまちづくり支援制度において、「樫井川かわまちづくり」として登録された。近畿管内では22箇所目の登録となる。

また、6月10日に泉佐野南部公園で登録証伝達式が開かれ、近畿地方整備局の中川地域河川調整官（写真左）から泉佐野市の千代松市長へ登録証が手渡された。

千代松市長は「かわまちづくりを通じて開催するイベント等により近年増加しているインバウンドや国内観光客等に対し、地域資源や特性を活かした観光振興を推進し地域活性化を図っていきたい」と表明し、中川地域河川調整官は「今後、新たに創出される水辺空間を有効活用し、かわとまちづくりとが一体となって、より一層の地域活性化が図られることを祈念する」とあいさつした。

大阪府は今回登録された「樫井川かわまちづくり」計画に基づき、親水護岸や河川管理用通路などの整備を進め、高水敷や階段護岸を利用し、樫井川に深くかかわる歴史を題材とした「神楽」の開催及び下流の泉佐野南部公園や親水空間と上流の府営泉佐野丘陵緑地公園や大井関公園などを一体化する周遊ルートを創出するなどして活性化を図る。

かわまちづくりとは？

河口から水源地まで様々な姿を見せる河川とそれに繋がるまちを活性化するため、地域の景観、歴史、文化及び観光基盤などの「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指すもの。

執筆：近畿地方整備局　地域河川課

琵琶湖のヨシ群落

滋賀県　琵琶湖（守山市他）

琵琶湖およびその周辺のヨシは、古来屋根葺きや簾など、生活のなかで利用されるとともに、美しい自然の恵みとして県民や訪れる人々に親しまれています。

ヨシ群落は、湖国らしい個性豊かな郷土の原風景であり、魚類・鳥類の生息場所、湖岸の侵食防止、水質保全等多様な機能を有しており、豊かな生物相を育み、琵琶湖の環境保全に大きな役割を果たしています。

空中遊歩道「樹冠トレイル」から琵琶湖を展望しよう！

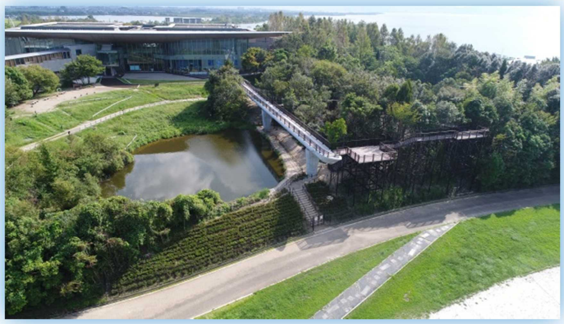
琵琶湖博物館は、生き物や私たちの暮らしを支える母なる湖「琵琶湖」のすべてについて家族で楽しみながら学べる「体験型」博物館です。博物館の第二期リニューアルとして、屋外展示の一角に樹冠トレイルが昨年の 11 月 3 日にオープンしました。

樹冠トレイルは、森の観察と琵琶湖の眺望を２大コンセプトとしており、屋外展示の森の植物や動物を目の前に観察できる空中遊歩道と、琵琶湖畔にたつ立地を最大限に活かした展望デッキで構成されています。

この湖岸に突き出た高さ 10m の展望デッキから、琵琶湖の景色を目の前で眺めることができ、琵琶湖だけでなく対岸の大津市街地や比良山系の山々も眺望できます。

また、池のそばを琵琶湖に向かって直進する遊歩道は、江戸時代に湖上交通を支えた丸子船※を参考に、３Ｄスキャナを使ってその形をできる限り再現しておりますので、是非ともご覧ください。

※丸子船：南湖の浅い水深でも座礁せず安定して航行できるつくりとなっており、江戸時代から昭和初期にかけて琵琶湖上の物資輸送を担った木造船。



琵琶湖博物館（後方）と樹冠トレイル（手前）

樹冠トレイル展望デッキ

なお、博物館の第三期リニューアル工事のため、今年の秋よりＡ展示室「琵琶湖のおいたち」およびＢ展示室「人と琵琶湖の歴史」を閉室します。リニューアル前の展示を見る最後のチャンスなので、この夏に是非ともお越しください。

琵琶湖博物館の基本情報

休　館　日：月曜日（月曜日が休日の場合は開館）
※臨時休館あり

開館時間：9：30～17：00（最終入館 16：30）

お問い合わせ：滋賀県立琵琶湖博物館
TEL　077-568-4811
https://biwahaku.jp/

令和ＯＳＡＫＡ天の川伝説２０１９

■日時：2019 年７月７日（日）
■場所：大川・天満橋～北浜周辺（大阪市内）

七夕の夜に大川（天満橋）～堂島川・土佐堀川の川面、ＬＥＤを光源とする光の球『いのり星®』を放流し、七夕信仰が残る天満の地に「天の川」を再現するプロジェクト。

新しい時代、令和を迎え、名称を「令和ＯＳＡＫＡ天の川伝説」として開催いたします。10 回目を迎える今年はいのり星の放流数を過去最大の 70,000 個にパワーアップして、さらなる絶景をお楽しみいただく予定です。

また当日は、七夕コンサートをはじめ、人気飲食店が出店する大阪七夕バルなど関連イベントも開催します。大阪の夏をさらに魅力的なものとするこのイベントに、ぜひお越しください。

【日　時】　2019 年７月７日（日）　開場 18:00　放流時間 19:20～21:00
雨天決行。荒天・予期しない災害の場合は８月７日（水）に順延。
両日開催できない場合は中止といたします。
【場　所】　大川・天満橋～北浜周辺（大阪市中央区）
【料　金】　「入場券&いのり星®放流券」　前売・当日共通 1,000 円（税込）
※３歳以下入場無料、再入場可
【主　催】　一般社団法人　おしてるなにわ
【共　催】　公益財団法人　関西・大阪２１世紀協会
【お問合せ】関西・大阪２１世紀協会　TEL：06-7507-2006（問合せ時間：平日　10:00～17:30）
（http://www.osaka-amanogawa.com/）

第７回　中之島ウエスト・打ち水プロジェクト

2019 年 7 月 19 日（金）開催　※雨天の場合は 7 月 26 日（金）に順延

川に囲まれ、水都大阪を象徴するまち中之島。今年で 7 回目を迎える「中之島ウエスト・打ち水プロジェクト」では、ヒートアイランド現象の緩和を目指すエコロジーと、まちを訪れる方へのおもてなしの心を込めて、2013 年より大阪府協力のもと、河川水を活用した打ち水を行っています。

今年も近隣エリアと連携し、ビジネスや買い物などあらゆる目的で、まちを訪れた方に心地よさを感じて頂けるよう、思いをひとつにして涼のお出迎えをします。

水辺とまちと人々が、打ち水によってつながり広がるこの取組に、ぜひご参加ください。

【打ち水に使用する水は 2 種類】

川の活用や川との共生に取り組む川に囲まれたまち「中之島」ならではの河川水と、下水・汚水に再生処理を施した高度処理水を使用する中之島らしい打ち水です。

中之島ウエストエリアの 4 会場で開催！

淀屋橋 odona 会場　14:30～

中之島フェスティバルタワー／中之島フェスティバルタワーウエスト会場　16:00～

中之島ダイビル／中之島三井ビルディング会場　16:00～

ほたるまち会場　16:00～

ほたるまち会場では防災ワークショップを開催！

大阪市内を流れる河川の水がクリアであることを参加者に知っていただくための水質実験や津波に関する防災啓発として、クイズ形式で津波のことを参加者に知って頂く防災ワークショップを実施致します。

※協力：大阪府西大阪治水事務所

お問い合わせ先

中之島ウエスト・エリアプロモーション連絡会事務局

06-6533-5833（平日 10:00～18:00）

「第24回水シンポジウム2019 in しが」

水シンポジウムは市民・学会・行政・民間が一同に会して風水害や自然環境などの水に関する諸問題を議論し、相互理解と情報共有を図ることを目的に毎年開催されています。

今回のシンポジウムでは、古来より人々の暮らしに密接に関わってきた琵琶湖やその周辺の河川について、「滋賀から発信するしなやかで強靭な流域治水のありかた」「水辺を活かしたまちづくりと環境保全の相乗効果」に着目し、これからの水との関わり方についての提案を滋賀から全国へ発信します。

■**日時**：令和元年8月22日（木）【シンポジウム】
23日（金）【現地見学会】

■**場所**：ピアザ淡海（滋賀県立県民交流センター）[JR膳所駅徒歩１２分]

■**主催**：「第24回水シンポジウム2019 in しが」実行委員会
（https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kendoseibi/kasenkoan/304628.html）
※詳細は上記ホームページにて随時公表されます。

第12回いい川・いい川づくりワークショップ琵琶湖淀川水系大会 in 京滋が決定しました！

「“いい川”とは何だろう」…いい川•いい川づくりワークショップではそれを問いかけ、自由で柔らかにその答えを探っていくための公開選考会という方式のワークショップです。

■**日時**：令和元年10月5日（土）・6日（日）の2日間

■**会場**：滋賀県大津市

■**主催**：いい川・いい川づくり実行委員会　※詳細は下記ホームページにて随時公表されます。
（http://www.mizukan.or.jp/kawanohi/kawanohi.htm）

SUPの世界大会が大阪で開催

■大会名：APPワールドツアー大阪大会SUPオープン

■日時：９月２１日（土曜日）・２２日（日曜日）

■場所：中之島公園/（大川・堂島川・土佐堀川）

■概要：SUP（スタンドアップパドルボード）の世界大会が、アジア初として大阪で開催されます！プロアスリートはもちろんのこと、SUPを始めて間もない初心者の方でも安心して参加できるレースや、SUP体験、フードブースも設置されるなど、楽しいイベントが盛りだくさんです。

■イベント情報関連URL
https://www.appworldtour.com/osaka

伊川リバーフェスタ

■日時：令和元年8月3日(土)14：00～17：00

■場所：伊川ふるさと区民広場
（兵庫県神戸市西区南別府2丁目6）

■問い合わせ先：神戸市伊川谷連絡所
Tel　078-974-0001

■編集後記

お忙しいところ、記事の作成・投稿にご協力いただきありがとうございました。紙面をお借りして御礼申し上げます。

今後とも、近畿の水に関するＰＲの場として“さらさ”が広がればと思います。

滋賀県土木交通部流域政策局　怡土（いど）